

チチブ

プライマー／モルタル混入 共用型

# エースボンド

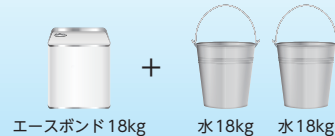


## 特長

<b>共用型</b>	プライマー工法、セメントモルタル混練り工法共に使用できる共用型セメントモルタル接着補強材です。	<b>作業性が良い</b>	セメントモルタル、チチブVセメント等の薄塗材に混入した場合、コテ滑りコテ伸びが良く作業性が向上します。
<b>追いかけて塗りができる</b>	プライマーとして使用した場合、セメントモルタルの追いかけて塗り（塗布30分以後）ができます。	<b>ドライアウト防止</b>	チチブVセメント等の薄塗材を混入することにより、ドライアウトを防止することができます。
<b>強い接着力</b>	PCパネル、コンクリート打放し面、ALCパネル、セメントモルタル等の種々の下地に対して、アクリル系樹脂エマルジョン特有の強力な接着力を示します。	<b>高い耐吸水性能</b>	透水性、吸水性の抑制に非常に高い効果があり、耐吸水性を高めることができます。
		<b>優れた耐候性</b>	耐候性に優れており、しかもセメント中のアルカリによって反応分解することもなく極めて安定です。

## チチブエースボンド標準仕様

### 塗布工法

下地	コンクリート打放し面、セメントモルタル面、ALCパネル、PCパネル等のセメント系下地。	
用途	セメントモルタル等接着補強・下地吸水調整。	
希釈	エースボンド3倍液（エースボンド1：水2）を作る。	 エースボンド 18kg    水 18kg    水 18kg
施工方法	スプレーガン、ローラーバケ、ハケ等で均一に塗布し30分以上24時間以内にセメントモルタル、又は内外装仕上材（かき落しリシン、吹付材等）を施工して下さい。	
注意事項	1. エースボンドをプライマーする場合は、乾燥した下地に塗布して下さい。 2. 塗布したエースボンドの乳白色が消えてから（塗布後30分位）モルタル・仕上材等を施工して下さい。	
施工面積	約300m <sup>2</sup> （下地の吸水状態により若干異なります）。	

### ノロ工法

下地	コンクリート床面、セメントモルタル面、ALCパネル、PCパネル等。
用途	セメントモルタル接着補強（塗継ぎ）。
配合	セメント25kgにエースボンド（3倍希釈液）11～12ℓ（kg）を加え「ママコ（継粉）」にならないようによく練り混ぜる。
施工方法	下地によく水しめしをした後、エースボンド配合ノロセメントを左官刷毛、又はデッキブラシで下地にすりこむ様に塗り付け、ノロセメントが乾かないうちに（塗布後30分以内）モルタル等の上塗材を施工して下さい。 特にこの工法は床のモルタル接着補強に適しています。
注意事項	ノロセメントが乾いてしまった場合は、その上にもう一度ノロがけをして下さい。
施工面積	約120～150m <sup>2</sup> 。

## エースボンド混和モルタル・ペースト併用施工法

### 合成高分子エマルジョン混入セメント〈ペースト・モルタル〉標準仕様

	ペースト	モルタル
用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コンクリート打継ぎ部及び軽微なクラックの補修</li> <li>②欠損補修周辺部の防水性の向上</li> <li>③露出鉄筋の防錆</li> </ul>	コンクリート打放し面、PCパネル、ALCパネル等の破損箇所補修、ジョイント部、サッシまわりの詰モルタル、豆版・クラックの補修、目違い(2 <sup>mm</sup> 以上)、その他セメントモルタルによる一般の補修工事
下地調整	1. レイタンス、油、汚れ等は剥離の原因になりますから、ワイヤーブラシ等で完全に除去して下さい。 2. 破損、豆板箇所を補修する場合、簡単に取れそうな弱い部分は取り除いて下さい。 3. 下地の吸水が激しい場合は、エースボンド3倍液(エースボンド1:水2)をプライマーしてから施工して下さい。	
配合	セメント1袋(25kg)にエースボンド希釈液(エースボンド1:水2)12~13ℓを加え「ママコ(継粉)」ができないようによく練り混ぜて下さい。	セメント1袋(25kg)に砂50~75kgをよく空練りした後、エースボンド3倍希釈液(エースボンド1:水2)を適量加え、適度の軟度に練り混ぜて下さい。
施工方法	1. 破損、豆板箇所等の補修は予めエースボンド混入セメントペーストをハケ、ゴムゴテで塗り残しのないように塗り付ける。 2. エースボンド混入セメントペーストが乾かないうちに、エースボンド混入セメントモルタルを塗り付ける(セメントペーストが乾いた場合はもう一度セメントペーストを塗り付ける)。 塗り厚が7~8 <sup>mm</sup> 以上の場合は1~2日置いて、2~3回に分けて塗り付ける。 3. 塗り付けたエースボンド混入セメントモルタルとコンクリートとの界面は、エースボンド混入セメントペーストを塗り付ける。	

### 性状及び試験結果

試験区分	試験項目	試験結果	JIS A 6203 (2015) 品質基準
チチブエースボンドの一般性状	外観	合格	粗粒子・異物・凝固物のないこと
	密度(g/cm <sup>3</sup> )	1.02	—
	pH	9.1	—
	粘度(mPa・s)	120	—
	不揮発分(%)	45.1	35.0以上
チチブエースボンド混和モルタルの物性試験	曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	10.1	8.0以上
	圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	26.4	24.0以上
	接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	2.6	1.0以上
	吸水率(%)	2.7	10.0以下
	透水量(g)	0.9	15.0以下
	長さ変化率(%)	0.031	0~0.150
試験の方法	JIS A 6203 (2015) セメント混和用ポリマーディスパージョンに準拠及び再乳化形粉末樹脂による		

物性値については当社の試験結果であり代表値です。品質保証値ではありません。

### 荷 姿 18kg 石油缶

#### 施工上の注意事項

- ①下地のレイタンス、油等は十分取り除いてから施工して下さい。
- ②気温が3℃以下の場合は施工しないで下さい。
- ③エースボンドを配合したセメントモルタル・セメントペーストは、混練後1時間以内に使用して下さい。
- ④器具は使用した後、すぐ水洗いして下さい。
- ⑤カラーセメント等に混練した場合カラーセメントの色が濃くなる場合があります。
- ⑥防凍剤との併用は避けて下さい。
- ⑦セメントモルタルに混入する場合は機械練りは避けて下さい。



#### 注意事項

#### 取扱上の注意事項

- ①容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理して下さい。
- ②取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ③眼に入った場合には、多量の水で洗い(水道水で最低15分)、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ④誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ⑤皮膚に付着した場合は、付着した衣服、靴を脱ぎ付着した部分を水又は微温湯を流しながら洗浄して下さい。
- ⑥保管はよくフタをし、直射日光を避け又凍結しないよう屋内の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
- ⑦子供の手の届かない所に保管して下さい。
- ⑧中身を使い切ってから廃棄して下さい。

#### 安全上の取扱注意事項

- 【輸送上の注意】**  
運搬に際しては、容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。
- 【廃棄上の注意】**  
合成樹脂エマルジョン専用の廃水処理設備(凝集設備、活性汚泥など)で処理するか、焼却により処理して下さい。
- 【流出時の注意】**  
流路を毛布・土のう等を用いてせき止めます。多量流出の場合はバキューム等で汲み上げて下さい。また少量流出の場合は、おが屑、土砂、パーライト等を混ぜ、モルタル状にして凝固回収して下さい(作業の際には長靴、手袋、保護眼鏡等の保護具を着用して下さい)。河川、湖沼に流出した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡して下さい。

## 秩父コンクリート工業株式会社

本社/営業本部 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号  
TEL: 03-3844-5062 (直通) FAX: 03-3844-5087  
関東営業所 〒366-0812 埼玉県深谷市折之口1340番地  
TEL: 048-501-7803 FAX: 048-501-7815  
工場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号  
TEL: 048-521-2161 FAX: 048-521-2764

#### 販売店